



昨年10周年を迎えた「吹く詩の宴」。今年度も昨年のエネルギーそのままに開催されると思いきや、意外にも今年度は装いを新たに開催される事となりました。その名も『吹く詩セミナー寄家』。名前の由来は『吹く詩の宴』と、元々月1で開催されていた『寄る夜ご飯会』という食事がフュージョンした事によります。

通称「寄家」の中身は……いつもの「宴」のメンバーが、これまたいつもの「井戸端げんき」という宅老所に集まって、夕食を楽しみながらゲストの体験談や考えを聴くものです。今年のゲストは、毎年「宴」に参加して下さっている『こわれ者の祭典』から「Kaccoさん」を招いて「いじめ」をテーマに語ってもらい、それについて参加者で共感したり、自らの体験談や感想を語り合ったりしました。19時からスタートし、あっという間の2時間が過ぎ、美味しい手料理とケーキを参加者総勢30名以上でたいたらげ、時には熱く語り泣き・笑いとても楽しくて有意義なひと時を過ごしました。

実は、この「寄家」12月から毎月開催される事になりました。毎月第3水曜日の19時からなんです。(^^) 興味のある方は、ぜひ参加して見て下さい。多くの方の参加をお待ちしています。新たな出会いを待っています。

上総ゆうゆうの郷 安東 史朗



新年一発目の行事、カレー大会を開催しました。職員がカレーを作り、利用者が食べて人気順位を決めました。カレーは5種類。ドライカレー、シーフードカレー、チキンカレー、家庭の味ポークカレー、辛口ビーフカレーを作りました。利用者一人一人がカレーを選び人気投票してもらいました。第5位ドライカレー、第4位辛口ビーフカレー、第3位チキンカレー、第2位シーフードカレー、栄えある第1位は家庭の味ポークカレーでした。職員の予想ではシーフードカレーが1位になると思っていたのですが、日本人はやはり、家庭の味ポークカレーでした。利用者は家庭の味が懐かしくおいしいと言っていました。何も隠し味を入れないシンプルな味に惹かれたのかもしれない。今後もおいしい顔が見られるような行事を企画していきたいと思ひます。



上総あいらいの郷 高橋 輝久

正月カレー大会

1月4日開催



ゆうゆうの郷ホールにて利用者、職員で書き初めを行いました。職員は今年の抱負。利用者は思いを筆に込めました。皆、慣れない筆に苦戦していたけれど、個性あふれる字で沢山書くことが出来ました。2019年も笑顔で始める事が出来ました。上総ゆうゆうの郷 伊藤 克也



1月1日開催

書き初め

